

個別施設計画

策定年月 | H31.1

施設名	赤磐警察署		所在地	岡山市東区瀬戸町瀬戸166	
敷地面積	6,850.21 m ²		棟数	9 棟 (計画記載対象 1 棟)	
延床面積	1,734.63 m ²			※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象	
設置目的	岡山市東区瀬戸町及び赤磐市を管轄区域とする警察署				
【想定される自然災害】					
予想震度	6弱		津波	—	
			浸水	1.0m以上2.0m未満	
建築規制	市街化区域、第2種住居地域 建ぺい率60% 容積率200%				
エネルギー使用量 (2017年度)	電気	ガス	水道	燃料 (灯油)	
	132,199 kwh	127 m ³	598 m ³	620 ℓ	
管理上の特記事項	敷地内未利用地なし、敷地内貸付地なし				

1 施設内建物の概況

名称	本館棟				
築年(西暦)	1974年				
構造	鉄筋コンクリート造 3階				
建築面積	495.11 m ²				
延床面積	1,402.40 m ²				
主要な用途 (室名等)	執務室 7室 349m ² 道場 1室 162m ² 会議室 1室 111m ²				
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 給排水衛生設備(高架水槽) 空調設備				
利用状況	高				
耐震性 ※1	有				
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	—			
	中性化 ※3	—			
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適			
	地盤沈下 ※5	適			
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし				

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

予防保全を図りながら、引き続き使用する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本館棟	予防保全を図る。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

予防保全を図る。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	
本館棟	予防保全		予防保全を図る。									

4. 概算費用

--